

科目シラバス (2023年度)

--

■科目基本情報

科目名	日本語上級Ⅱ会話	科目コード	B080
授業時数/週	2 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 後期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	浅井俊材, 嶋内悟		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	教室活動を通じてコミュニケーション能力を養成する。卒業発表のスピーチ練習。											
到達目標	自分の言いたいことを整理して説得的に伝えたり、相手の感情に配慮して伝えたりすることができる。他人を誘ったり、促したりすることによって、作業を前に進めることに貢献できる。											
授業方法	ペア、グループでの話し合い、練習などの教室活動											
実践的教育の内容												
成績評価方法	筆記試験 定期試験	50%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	25%	平常評価	25%	合計	100%
	実技試験：ロールプレイにより文法能力、社会言語能力、談話能力、ストラテジー能力、課題遂行力について評価 課題評価：学期末の学習発表会を5段階で評価 平常評価：授業での発言、会話練習の様子などを担当教員が5段階で評価											
授業外における学修												
教科書・教材	「コミュニケーションのためのクラス活動40」スリーエーネットワーク：ISBN9784883195800「ロールプレイ玉手箱」ひつじ書房：ISBN0784883195800ほか											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	ウォーミングアップ、雰囲気作り。										
	第2週	内容を整理し、相手にわかりやすく、説得的に伝える。										
	第3週	内容を整理し、相手にわかりやすく、説得的に伝える。										
	第4週	内容を整理し、相手にわかりやすく、説得的に伝える。										
	第5週	内容を整理し、相手にわかりやすく、説得的に伝える。										
	第6週	内容を整理し、相手にわかりやすく、説得的に伝える。										
	第7週	内容を整理し、相手にわかりやすく、説得的に伝える。										
	第8週	内容を整理し、相手にわかりやすく、説得的に伝える。										
	第9週	相手の感情に配慮しながら伝える。 誘ったり、促したりして共同作業を進める。										
	第10週	相手の感情に配慮しながら伝える。 誘ったり、促したりして共同作業を進める。										
	第11週	相手の感情に配慮しながら伝える。 誘ったり、促したりして共同作業を進める。										
	第12週	相手の感情に配慮しながら伝える。 誘ったり、促したりして共同作業を進める。										
	第13週	卒業発表 スピーチ練習										
	第14週	卒業発表 スピーチ練習										
第15週	相手の感情に配慮しながら伝える。 誘ったり、促したりして共同作業を進める。											
第16週	相手の感情に配慮しながら伝える。 誘ったり、促したりして共同作業を進める。											
第17週	相手の感情に配慮しながら伝える。 誘ったり、促したりして共同作業を進める。											